

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます
 私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています



土浦平和の会
 ニュースNo. 237 2011年12月

発行 土浦平和の会
 事務局 土浦市神立町2664-2
 TEL 831-9122
<http://heiwatutiura.web.fc2.com/>

東海第2原発（110万キロワット）

で大事故が発生したらどうなるのか（茨城県平和委員会資料）

11月20日「脱原発」茨城県民集会において平和委員会から提供された資料は、驚くべき内容であった。京大原子炉実験所の故瀬尾健氏の著書をもとに小出裕章氏の意見を加えて書かれた「衝撃の原発事故シミュレーション」である。

原子炉が炉心溶融を起こして格納容器が吹っ飛び、放射能が外部に放出された場合、原子炉に内蔵される核分裂生成物の量は「JCO事故の10億倍」と予測される。放射能雲が北東の風に乗って流れると、水戸市など人口密集地があり、さらに120キロ先には東京がある。

急性障害死 水戸市で22万人、ひたちなか市で13万人

晩発性ガン死や障害は首都圏で570万人、風下700キロで800万人に上ると予測される（米政府報告書WASH-1400による試算）。

東海第2原発の事故による炉内核分裂生成物は

11577京ベクレル 20%放出で2290京ベクレル

急性障害死	99%死亡	9.3シーベルト 東海村、ひたちなか、那珂町、常陸太田市
	半数死亡	4.0シーベルト 日立、大宮、瓜連、水戸、大洗
	5%死亡	2.2シーベルト 高萩、御前山、友部、茨城町、旭村
晩発性ガン死	4000人/1万人 (1シーベルト被曝時)	ゴフマン(カリフォルニア大)の1万人・シーベルトによる
長期避難範囲	緩い基準	セシウム137 148万ベクレル/m ²
	厳しい基準	セシウム137 55万ベクレル/m ²

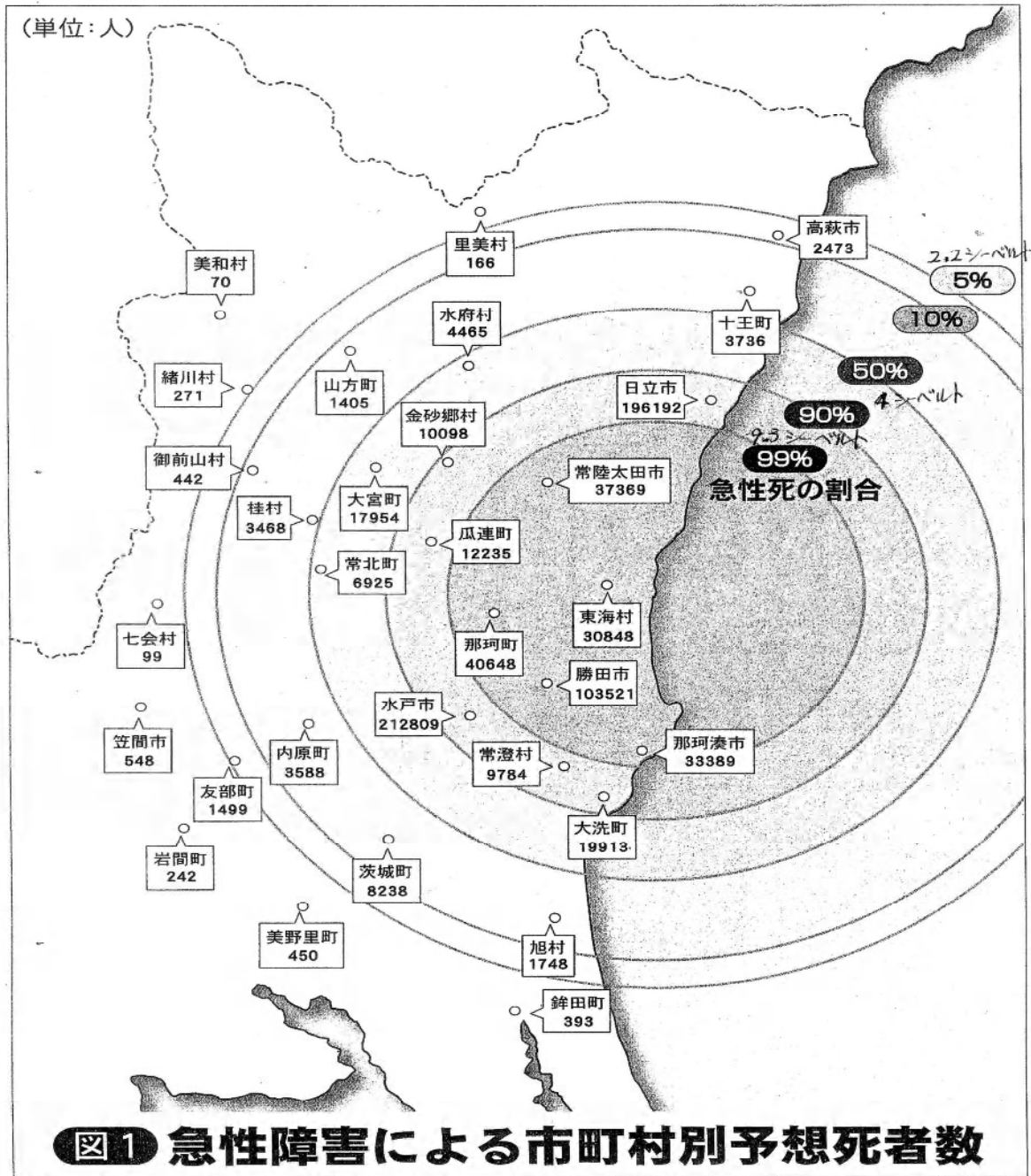
- * 福島第1原発の放射能放出量は総量の1パーセント
- * 福島第1原発から北茨城小名浜まで60キロ 東海第2原発から土浦まで60キロ
- 東海第2で20%放出の大事故があったらどうなるでしょうか**
- * 3月24日発表の北茨城の放射線量 1.270マイクロシーベルト/毎時 高萩 1.89マイクロSv
- * 高萩の年間被曝 1.89×24時×365日=16556.4マイクロシーベルト(1.65シーベルト)
- 20%放出の場合 この20倍でいいのか? (*10000マイクロシーベルト=1シーベルト)

平和の会ニュース、平和かわら版(PDF版)配信しています
 平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122
 早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます
私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

衝撃の原発事故シミュレーション①

図版制作：川野郁代



(図1、2、3ともに、瀬尾健『原発事故…その時、あなたは!』(風媒社)所収の図を改変。
瀬尾試算は86年当時の人口データがもとになっている。現在だと人口が増加しているので、被害はさらに大きくなる。

25……東海二号炉に大事故が起こるとどうなる!

活動ごよみ

- 12・8 母連「赤紙」配り (土浦駅)
- 12・13 平和の会理事会 (保健生協事務所)

1・17 平和の会理事会 (未定)

平和の会ニュース、平和かわら版 (PDF版) 配信しています
平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは 029-831-9122
早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください